

要件定義書・製品仕様書のアップデート案も踏まえつつ、特に下記のテーマについて、意見交換いただきたい。

テーマ1：エリアLODの設定とデータ整備・運用のあり方について

(視点の例)

- ①情報基盤の早期実装・高度化(短期)から、デジタルツインの実現まで中長期的な視点に立脚したデータ定義の対象・範囲や詳細度、更新頻度はどうあるべきか
- ②イニシャルは社会的共通資本の整備の視点から都が担いつつ、賢い効率化や応分の負担などの視点から官民連携を見据えていく必要があるが、トラストや品質、持続可能性をどう確保していくか
- ③透明性・エンゲージメント確保とセキュリティのトレードオフをどう解決していくか

テーマ2：各種権利保護とデータ利用及び第三者提供に係るルールについて

(視点の例)

- ①潜在的なリスク(プライバシー、セキュリティなど)に対して、どのような認識・対応が望ましいか
- ②プライバシーとセキュリティを尊重しつつ、情報が可能な限り共有され、アクセスできる形をどう両立させていくべきか
- ③デュアルライセンス化やOSSへの対応、インターオペラビリティの確保など、狭義の3D都市モデル、広義の3D都市モデルの2層で捉えた実現可能なルール化について

※上記の意見交換テーマのほか、その他の事項も含め、委員の皆様の自由なご議論をお願いします。